

The University Times

January 2013 Vol. 26

<http://jtimes.jp/utimes>

produced by IELTS by Eiken X The Japan Times ©198 JAPAN TIMES LTD. 2013

CONTENTS

- Visit a Global Company: グローバル企業訪問
株式会社商船三井 ①②
- Journalist's Eye: 異文化新聞記者の視点
「安倍政権」/「親権」 ③

- Career Centers: キャリアセンター探訪
早稲田大学 ④
- Learn About Industries: この業界を知りたい!
金融業界 ⑤
- Columns: IELTS Hot News / アゴス・ジャパンに聞く
IELTS Hot News / 海外の学部 ⑥

- News in English
英文記事を読んでみよう ⑦
- Studying Abroad in the USA: 私の米留留学 / 読んでほしいこの3冊
米国留学記 / 書籍紹介 ⑧
- Study Abroad Benefits: 留学で得よう3つの力
マルチタスク力・状況把握力・行動力 ⑨

- University's Challenge: 国際交流に取り組む大学
千葉大学 ⑩
- IELTS
リーディングテストのコツ ⑪
- Crossword and Trivia
読み物 ⑫

Visit a Global Company: グローバル企業訪問

暮らしと産業を支え 世界経済の発展に貢献

Vol.16 株式会社商船三井 **MOL** 商船三井

1884年の創業以来、海運業に特化し、さまざまな貨物の海上輸送を通じて世界中の人々の暮らしや産業を支えてきた商船三井。世界最大級の運航規模で、世界経済の持続的発展と人々の豊かな生活に貢献している。

総合海運企業として、海運に特化した商船三井。船を利用して、資源・エネルギー・発展に貢献できることと自負をのぞかせる。「当社は日本の企業であるので、身近に感じ

きた資源・エネルギー、原材料を使用したものや運ばれてきた製品そのものである。「当社は約950隻の船を常に7つの海で動かしています。新入社員は、ゆくゆくはこれらの船と海外約50カ所の拠点、300社以上のグループ会社を率いるリーダーになってもいい」と中西さんは語る。もちろん若手社員は受け身ではいけない。現場に放り込まれ、トライ&エラーで学んでいくことが前提だ。「入社してから約9年の間に少なくとも3つ以上の異なる業務経験をするジョブローテーションを通して海運のプロフェッショナルになるために、営業部門、管理部門、海外の現地法人をはじめとするグループ会社などを、それぞれ3~4年間経験することで、特定の専門家ではなく、商船三井グループ約3万人を率いる経営者になってほしいと考えています」 商船三井では、入社1年目より重責のある仕事を次々と任せられる。



人事部人事第一グループの中西 誠一郎さん

バルク船ならば10隻程度は担当してもらっています。原油を積むタンカーは、大型船ならば、1隻で30万トンの原油を運べるという。日本の1日の原油消費量は約50万~60万トン

アゴス・ジャパンに聞く

海外の気になる学部



by 株式会社アゴス・ジャパン 後藤 道代

まずは、スタンフォード大学のd.school(ディー・スクール)と呼ばれる、デザイン学部を紹介します。最先端起業家を生み出すシリコンバレーで、中核となるスタンフォードならではの発想とチャレンジから生まれたスクールです。「革新的なものを生み出す」ことが目的ではなく、「革新的な人を生み出す」というコンセプトに基づき、ひとつの分野にとどまらず、工学、医学、ビジネス、法律、人文科学、教育といった多様な分野の生徒や教授陣が協働して、今までにない、創造的な学びの機会を作ることに焦点を当てています。

失敗から学ぶという考え方

d.schoolには、「Design Thinking(デザイン思考)」という基本コンセプトがあります。人間の内的な考えや感じ方を重要視して、人間が作り出した複雑な問題の根本を解き明かし、解決策を試行していくというものです。また、解決策を素早く形にし、プロトタイプを試行しながら改善していく方法を実践していきます。そのために、実社会でのプロジェクトに、さまざまな分野から集まるチームで取り組んでいます。

Design for Extreme Affordabilityという2学期間にわたるコースでは、途上国向け製品やサービス開発をNGOと提携してプロジェクトを行います。デザイン、テクノロジー、ビジネス分野の大学院生がそれぞれの専門を生かしながら、クリエイティブな製品デザインやビジネスモデルを作ります。途上国のNGOと連携することで、現地ユーザーの本来のニーズや問題点を理解することができ、デザイン思考プロセスに組み入れた製品を開発することができるのです。

また、実用化に向けて、すぐさま現地NGOを通して試作品をテストし、フィードバックを得て改善し、完成に近づけていきます。従来のビジネスモデルとの違いは、数値分析に基づく理論を組み立ててからプロジェクトを立ち上げるのではなく、とにかく行動第一、というアプローチです。失敗を恐れず、むしろ失敗から学ぶという考え方が、最先

今回は、最近注目されているデザイン・スクールを紹介します。デザインといえば、ファッションデザインや建築設計などをイメージしますが、英語のデザインには、目的を果たすためのアプローチ、プロセス、論理思考、媒体などを含んだ意味があります。「問題解決のために、新しい思考や概念をデザインする」という発想から生まれた分野です。

端起業家を生み出す風土を作っていると言えるでしょう。まさにイノベーションを生み出す際に不可欠な要素です。

ウェブで無料の講義

もうひとつ、Innovations in Education: Designing the Teaching Experienceというコースを紹介します。このコースでは、インターネットを利用した教授法をめぐって、議論の渦中にあるMOOC(massively open online course)の更なる時代をいかにデザインを試行しています。世界で話題となっているMOOCは、ウェブで大学の講義が無料で受けられ、ユーザー同士が互いに教え合えるコミュニティもあり、学習方法だけでなく、大学運営の在り方に大きな変革をもたらす可能性があるとして、教育者、技術者、教育ビジネス起業家の注目を浴びています。

他の大学では、最先端テクノロジーとサイエンスで未知なる世界を切り開くマサチューセッツ工科大学(MIT)のMedia Labがあります。Media Labという名の通り、Media Arts and Scienceにあり、さらにSchool of Architecture and Planningに属しています。d.schoolと同じく、デザインとテクノロジーがコラボした、イノベーションを作りだす分野です。今回は、MITのコースを紹介していきたいと思ひます。

株式会社アゴス・ジャパン

大学・大学院留学のテスト対策、出願対策の指導専門校。トップ校合格に必要な各種英語テストの攻略法および出願カウンセリング指導により、過去3年間で約2,500件以上という、圧倒的な合格実績を誇る。大学でのテスト対策講座なども行っている。

■東大生の留学体験記を無料で!

iPhone・iPadアプリ「東大より留学」
<https://itunes.apple.com/jp/app/id568008104>

■ d.school がパートナーシップを持つ企業・非営利団体の例 (一部)

- ・ Visa
- ・ Electronic Arts
- ・ JetBlue
- ・ PepsiCo
- ・ Google
- ・ Mozilla Foundation
- ・ Proctor&Gamble
- ・ Gates Foundation
- ・ Motorola
- ・ General Electric
- ・ Teach For America
- ・ WNYC public radio

後藤 道代 (ごとう みちよ)

留学カウンセラー歴18年。アゴス・ジャパン学部留学担当。インディアナ大学教育大学院、言語教育修士、ブリティッシュ・カウンシル公式資格取得カウンセラー

